

第1項

農林業の振興



目標

新鮮で安全な農産物が生産され、自然とふれあうことができるまち

数値目標

ふくやまブランド農産物出荷量	2005年	2,246t
	2011年	2,700t
認定農業者 ^{※115} の育成	2005年	80人
	2011年	100人

農林業の多面的役割への期待の高まり

農林業は、食料生産だけでなく、国土や自然環境の保全、良好な景観の形成など多くの面で市民生活にかかわっています。そのため、農林業の担い手の確保や育成などが必要です。

食の安全性に対する意識の高まり

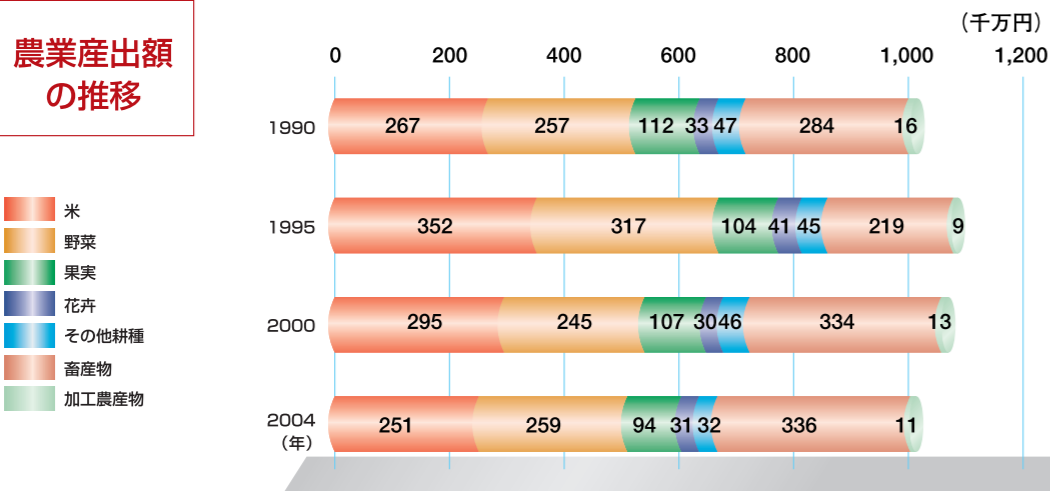
食の安全性に対する市民の意識が高まっているため、食品表示の適正化や地産地消など、食の信頼を高める取組が必要です。また、農薬や化学肥料の使用を抑えた栽培の取組が求められています。

食料の安定供給へのニーズの増大

将来にわたって、市民に食料を安定して供給するため、生産基盤の整備や農地の集積を行うとともに、幅広い人材の確保などが必要です。

取り巻く環境(現状と課題)

農業産出額の推移



(資料) 福山市資料

115 認定農業者:農業経営における年間労働時間2,000時間、年間農業所得500万円を目標とする農業者のこと。

「目標」を達成するための取組

農業の活性化

農業の生産力の向上や担い手の育成、市民が親しみやすい農業の創出などに取組みます。また、農産物のブランド化による地産地消や環境にやさしい農業を支援します。

- 活力を支える生産基盤づくり
- 担い手の確保と育成
- 市民とふれあう“農”の創出
- 食の安全・安心の確保【再掲】(2-4-3)

林業の振興

林道を計画的に整備し、植林、育林、間伐を実施し、森林の育成に努めます。

- 森林の育成支援
- 林道の整備



ふくやまSUN農産物

福山市内の農家が自信と責任を持って生産した農産物に表示されるふくやまブランド農産物「ふくやまSUN」のシンボルマークです。現在、「くわい、グリーンアスパラ、ぶどう、あんず、生しいたけ」など22品目が認定されています。



植林



農業担い手研修

市民として



地産地消に協力し、地域農業を応援しましょう。

第2項

水産業の振興



目標	新鮮な水産物を安定して市民の食卓に届けることができるまち	
数値目標	福山市の主要魚種漁獲量 ^{※116}	2000年～2004年平均 4,762t
		2011年 4,800t

良好な漁場を活かした漁業の推進

本市は、魚種が豊富で良好な燧灘^{※117}海域においてイワシ船曳網、小型定置網、さし網などの様々な漁法が営まれています。また、のり養殖も盛んに行われています。今後とも、このような良好な漁場を活かした漁業を進めていくことが必要です。

漁業人口の減少と高齢化の進行

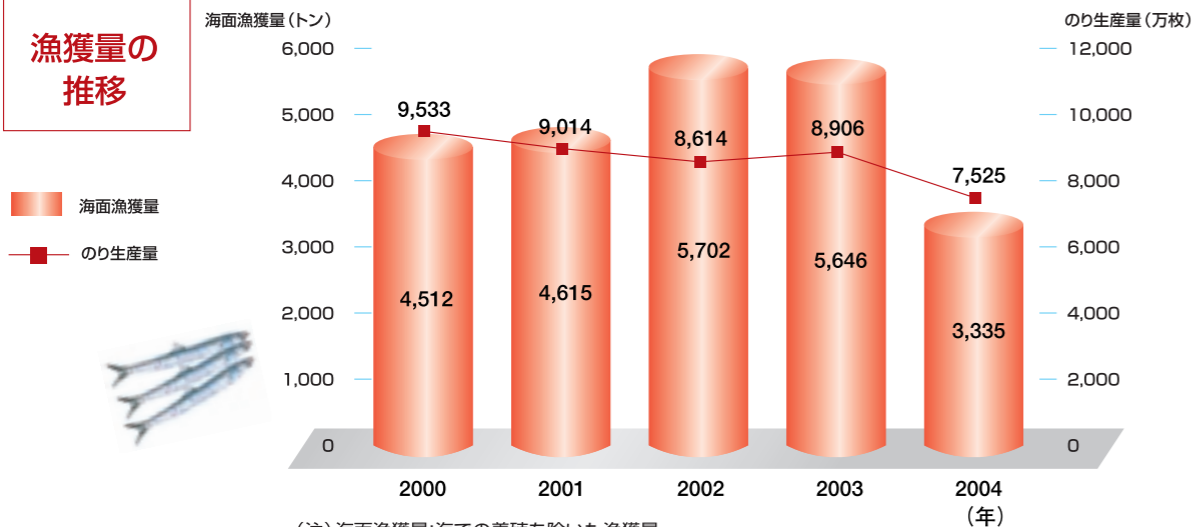
漁業は、自然の影響を受けやすいため、収入が不安定であり、後継者が少なく高齢化も進んでいます。そのため、経営の安定化や担い手の育成などが必要です。

水揚高の減少

本市の水産業は、水揚高、就労人口ともに減少が続いているため、漁港施設の整備による機能強化や生活環境の整備などが必要です。

取り巻く環境(現状と課題)

漁獲量の推移



(注) 海面漁獲量:海での養殖を除いた漁獲量
(資料) 広島県農林水産統計年報

116 主要魚種漁獲量:カタクチイワシ,シラスなど主要な魚の漁獲量。
117 燧灘海域:瀬戸内海中央部、福山から香川県、愛媛県の間を占める海域のこと。

「目標」を達成するための取組

生産基盤の整備

水産物の安定供給のため、魚礁^{※118}や築い^{※119}その設置、藻場^{※120}などを整備し、漁業資源の維持・増大に努めます。また、漁港や生活環境の整備を進めます。

- 水産拠点の整備
- 水産基盤等の整備
- 秩序ある漁港利用の推進
- 生活環境の整備

栽培漁業の推進と漁場環境の保全

種苗放流^{※121}などの栽培漁業を進め、とる漁業からつくり育てる漁業への取組、資源管理型漁業への転換に努めます。

- 水産振興助成事業
- 種苗放流事業
- 漁場環境保全創造事業

漁業経営の安定と近代化

水産業の育成と発展のため、担い手の育成・組織化を進めます。また、水産教室の実施などにより、子どもたちの漁業への関心を高めます。

- 後継者の育成指導
- 漁業協同組合の育成強化
- 水産教室への支援

新しい漁業の振興

魚を利用した加工品の開発を促進するとともに、ブランドの確立や都市住民とのふれあいの場の提供に努めます。

- 地域ブランドの確立
- 直売所の充実・販売ルートの確立



小型機船底曳網漁業



水産教室



市民として 魚をしっかり食べるなど、魚食文化を守りましょう。

118 魚礁:魚の増殖のために、コンクリートや鋼製の人工構造物を海底に設置したもの。
119 築い:タコ・ナマコなどの増殖のために、石材を投入して設置した人工礁のこと。
120 藻場:アマモ・ガラモなど海藻類の繁茂する魚の採卵場・保育場となる場所のこと。
121 種苗放流:水産物の増殖のために稚魚を川や海に放すこと。